

提供日 2016/12/2(金)
 タイトル トリアージ訓練、透析支援・情報伝達訓練を実施します
 担当 県立総合病院 管理課管理係
 連絡先 県立総合病院 管理課管理係
 TEL 054-247-6111(代)



基幹災害拠点病院の機能確保を目的とした トリアージ訓練、透析支援・情報伝達訓練を実施します

(要 旨)

南海トラフ地震等の大規模災害発生時に基幹災害拠点病院としての役割を果たすため、院内トリアージ訓練[※]を実施します。併せて、災害時透析支援訓練を実施し、職員の派遣・受け入れ体制の確認や血液透析実施のシミュレーションを行います。災害の規模によっては、透析治療が不可能となる透析施設が生じることは避けられないことから、このような透析施設が連携、補完し合う「互助」の体制づくりが不可欠です。

また、災害時の透析医療機関の透析治療の可否情報について、インターネットが使用できない場合を想定した情報伝達訓練を静岡市と連携して行います。

※トリアージとは・・・ 災害発生時などに、現存する限られた医療スタッフや医薬品などの機能を最大限に活用して、可能な限り多数の傷病者の治療を行うため、緊急性の高い傷病者を選別し、搬送、治療の優先順位付けを行うこと。

(概 要)

- 1 日 時 平成 28 年 12 月 4 日 (日) (静岡県地域防災の日)
9 : 00 ~ 11 : 30 (訓練は 10 : 00 ~ 11 : 00)
- 2 場 所 静岡県立総合病院 本館 1 階正面玄関、2 階透析室他
(静岡市葵区北安東 4 - 27 - 1)
- 3 参加予定人数 当院職員 170 名、模擬患者として近隣中学生 30 名
透析支援で職員を派遣する 9 施設より職員 10 名程度
- 4 訓練内容

(1) 訓練スケジュール

トリアージ訓練、透析支援訓練

9 : 00 ~ 10 : 00	オリエンテーション (訓練内容の説明)、立上げ準備
10 : 00 ~ 11 : 00	訓練実施
11 : 00 ~ 11 : 30	反省会

透析情報伝達訓練 (静岡市主催)

9 : 00 ~ 9 : 30	静岡市内 17 ヶ所の各透析施設から地区支部へ透析可否情報の伝達
9 : 30 ~ 10 : 30	地区支部から静岡市医療救護本部へ情報伝達
10 : 30 ~ 11 : 00	各地区支部で透析可否情報の掲示

(2) 訓練項目

トリアージ訓練

- ① 模擬患者のトリアージ、各ポストへの搬送
- ② 院内災害対策本部や各ポストの指揮命令系統の確認

透析支援訓練

- ① 職員の受け入れ
- ② 血液透析実施のシミュレーション
- ③ 職員相互で、効率的な支援について課題抽出

透析情報伝達訓練

- ① 各透析施設から地区支部へ透析可否情報の伝達
(当院は城北地区支部(城北小学校)へ伝達)
- ② 地区支部から静岡市医療救護本部へ情報伝達
- ③ 静岡市医療救護本部は集計した各透析施設の可否情報を各地区支部へ伝達
- ④ 各透析施設は地区支部で他施設の可否情報を収集

(問い合わせ先)

静岡県立総合病院 管理課管財係

TEL 054-247-6111 (内線 2217) / FAX 054-247-6140

E-mail sougou-kanri@shizuoka-pho.jp